

作用機序に関する説明資料

1. 製品概要

| | |
|-------------|--|
| 商品名 | 血圧ヘルプ |
| 機能性関与成分名 | γ -アミノ酪酸（GABA） |
| 表示しようとする機能性 | 本品には γ -アミノ酪酸（GABA）が含まれます。 γ -アミノ酪酸（GABA）には、血圧が高めの方の血圧を下げる機能が報告されています。 |

2. 作用機序

GABAの血圧が高めの方の血圧を下げる機能（血圧低下作用）については多くの研究があり、日本においてGABAは血圧低下作用を示す特定保健用食品の関与成分として知られている。GABAの血圧低下作用機序については末梢の自律神経系への作用が報告されている。すなわち、GABAは末梢神経節においてGABA(B)受容体を活性化し、ノルアドレナリンの放出を抑制することで交感神経系を抑制状態にし、血圧を下げるものである(1,2)。また、心・血管系に繋がる末梢自律神経節を一過的に遮断して、心・血管の筋収縮を部分的に抑制することにより、血管を拡張させ血圧を降下させるメカニズムも提唱されている(3,4)。

（参考文献）

- (1) Jpn. J. Pharmacol., 89, 388-394, (2002)
- (2) Eur. J. Pharmacol., 438, 107-113, (2002)
- (3) Arch. Int. Pharmacodyn., 143(1-2), 195-204 (1963)
- (4) 健康・栄養食品研究, 11, 3, 19-29, (2008)